2012.9.1　発行　第76号

認知症グループホーム「のじり苑」新聞

9月

皆様、こんにちは！まだまだ暑い日が続いていますね！体調等は崩していないでしょうか？残暑がまだまだ残る9月をのりきりましょう。

8月は夜間ねぶた観覧・のじり苑納涼祭・運営推進会議・氷川きよしコンサートの参加・あいさつ運動がありました。のじり苑納涼祭には、たくさんのご家族様に参加頂き誠に有難うございました。

9月は、浅虫水族館への遠足・敬老会を予定しております。

それでは、今月も「のじり苑」新聞をお楽しみ下さい！

ねぶた観覧

8月3、6日と夜間ねぶた観覧に行ってきました。青森の夏といえば・・・。やっぱり「ねぶた祭り」ですよね！楽しみにされていた利用者様もたくさんいらしたようです。大型ねぶたが目の前に来ると、その迫力に「うわぁ～！」と、手を叩いて喜ばれる利用者様。本当に素晴らしい笑顔でした。今年は天候にも恵まれ、本当に良いねぶた観覧となりました。今年は楳図カズオを題材にしたねぶたが出陣していたようですが、残念ながら見る事はできませんでした。来年もぜひ、多数の利用者様と観覧に行きたいと思います。

のじり苑納涼祭

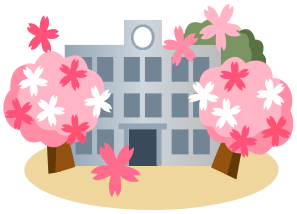
8月25日、のじり苑駐車場にて、関連部署合同による㈱のじり苑納涼祭を行いました。昨年まではグループホームあさひさんとの合同納涼祭を行っておりましたが、今年から初の試みで、㈱のじり苑単独での納涼祭を行うこととなりました。

合計6施設の利用者様が揃い、にぎわいのあるお祭りとなりました。フランクフルト・焼きそば・焼き鳥・スイカなどを準備し、食事会をしながら利用者様のカラオケ大会が始まり、美しい歌声と共に、普段は食の細い利用者様もたくさん召し上がっていらっしゃいました。続いて、あん玉・いもくじを景品にビンゴ大会が始まりました。一等を射止めた利用者様は最近退院された女性利用者で、会場は盛大な拍手に包まれました。ご本人様もとても喜ばれていたようです。

今回は第一回目という事もあり、不備な点もありましたが、来年はその点を改善し、より良いものに出来たらと思います。ご参加頂きましたご家族の皆様、ありがとうございました。

あ い さ つ 運 動

8月24、27日とグループホームあさひさんと地域交流・交通安全・ゴミ拾いを含めたあいさつ運動に参加してきました。小、中学生の皆さんは夏休みが終わった事もあり、両手は工作や宿題でいっぱいでした！元気にあいさつする子や、休み明けのせいか足取りの重い子もいました。あいさつ運動を終え、朝からとっても気分の良い1日でした。



氷川きよしコンサート

8月9日、青森市文化会館で行われた氷川きよしコンサートに、利用者様4名と職員2名で参加してきました。文化会館周辺は、溢れんばかりの人！人！人！で大賑わい！遠くは三重県からのファンの方もいました。氷川きよしの大ファンである女性利用者様は着物でおめかししてのお出かけです。いざ、氷川きよしが登場すると手を叩かれ見た事もない満面の笑みでした。昔懐かしい曲でもある「ずんどこ節」を唄ってくれました。職員も、初の氷川きよしコンサートに大興奮してしまいました。また、機会があればぜひ行ってみたいと思います。

運 営 推 進 会 議

8月17日、当グループホームで運営推進会議が行われました。出席者は、南包括支援センター看護師の成田様・野尻民生委員野沢様・兵庫榮子様とご家族様・ちゅーりっぷ管理者佐々木・さくら管理者山田・看護師伊藤です。行事についての意見交換や、利用者様についての相談を行いました。

認 知 症 の 理 解

今回は中核症状についてお話ししたいと思います。「中核症状」は脳の神経細胞が壊れることによって、直接起こる症状です。具体的には、直前に起きたことも忘れる記憶障害、筋道を立てた思考ができなくなる判断力の障害、予想外のことに対処できなくなる問題解決能力の障害、計画的にものごとを実行できなくなる実行機能障害、いつ・どこがわからなくなる見当識障害、ボタンをはめられないなどの失行、道具の使い道がわからなくなる失認、ものの名前がわからなくなる失語などがあります。言いたいことをうまく伝えられない利用者もいらっしゃいますので、利用者様の気持ちをくみ取っていけるようなケアをしていきたいと思います。

日 常 生 活 の 様 子

今 月 の 行 事

17日 敬老の日

22日 十五夜

24日 浅虫水族館に遠足

グループホームのじり苑
〒030-0122　青森市野尻字今田58-1
TEL 017-738-6863　FAX 017-728-6448
●ブログ
http://nojirien.livedoor.biz/
●ホームページ
http://nojirien.jp
●メールアドレス
info@nojirien.jp